

第1回大阪市立中央図書館施設活用構想策定会議 会議要旨

1 日時 令和元年7月5日（金曜日） 16時から18時

2 会場 大阪市立中央図書館 4階第1会議室

3 出席者

（委員）嶋田委員、久委員、松井委員

（図書館職員）三木中央図書館長、川窪中央図書館副館長、黒野総務担当課長、島上企画・情報担当課長、宮田利用サービス担当課長、長谷部地域サービス担当課長、藤井利用サービス担当課長代理、林利用サービス担当課長代理

（事務局）川村総務担当係長、澤谷利用サービス担当係長、西尾利用サービス担当係長

4 議事

(1) 【報告】中央図書館施設活用構想策定会議スケジュールについて

(2) 【議題】中央図書館施設活用構想(案)について

会議の中で、以下のとおり意見があった。

- ・ B1Fは外から見えるなどオープンな空間であるという利点を生かした整備をしてはどうか。
- ・ これからの情報化社会に向けて、図書館利用者のWebアクセスを保障してほしい。
- ・ 単なる施設整備ではなく、21世紀を乗り越えるというようなコンセプトを持ってはどうか。
- ・ 人をつなぐ仕組みやまちづくりの観点から、図書館が企画するだけでなく、市民が企画し動かせる空間的余地を作っておくとよいと考える。
- ・ まちの中での図書館の役割を考える視点を持ち、「立ち寄り客」を掘り起こし、呼び込む工夫が必要。
- ・ 生涯学習を担う施設でもあるため、「学びの循環」ということも意識してほしい。
- ・ 交流の場をつくるなら、プロデュースする人が必要。
- ・ 子ども・中高生が活動するスペースの確保、小さい子どもを抱える保護者のためのスペースも用意できればよりよい。
- ・ 地元の大学との連携も意識してはどうか。